

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成 2 0 年度圏央道整備効果等検討業務
業 務 概 要	<p>本業務は、一般国道468号首都圏中央連絡自動車道を始めとした北首都国道事務所担当事業の整備効果について検討し、合わせて圏央道の環境影響評価並びについて最新のデータ及び予測手法に基づき予測評価を行い、必要となる環境保全対策を検討し、整備効果及び環境関係の技術資料を取りまとめるものである。</p> <p>整備効果資料作成 一式 圏央道の整備効果資料作成の基礎資料を整理すると共に、交通量推計を行い、圏央道整備による効果検討を行う。</p> <p>環境フォーアアップ検討 一式 圏央道の環境影響評価調査について、既存資料調査を行うと共に、最新のデータ・評価手法に基づき予測評価を行い、必要となる環境保全対策の検討を行う。</p> <p>環境関係技術資料作成 一式 最新の環境影響評価の予測手法と環境影響評価時の予測手法についての経緯を整理するとともに、環境影響評価後に新たに追加修正された基準等を整理し、環境関係の技術資料をとりまとめる。</p>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官関東地方整備局長北首都国道事務所長 瀬尾俊男 埼玉県草加市花栗町3 - 2 4 - 1 5
契 約 年 月 日	平成 2 0 年 6 月 1 2 日
契 約 業 者 名	(株)ドーコン 東京支店
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区日本橋小伝馬町 4 番 9 号小伝馬町新日本橋ビルディング
契 約 金 額	5 4 , 0 7 5 , 0 0 0 円 (税 込 み)
予 定 価 格	5 6 , 3 8 5 , 0 0 0 円 (税 込 み)
随意契約によることとした理由	<p>業務の遂行にあたっては、高度な知識と豊かな経験が不可欠であることから、技術力、経験、知識に関する技術提案を求める簡易公募型プロポーザル方式により請負業者の選定を行った。</p> <p>(株)ドーコンは、技術提案書において総合的に優れた提案を行った業者であり、上記業者と随意契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	北首都国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	平成20年6月 1 3 日
履 行 期 間 (至)	平成21年2月28日
備 考	入札情報サービス (PPI) (http://www.l-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。